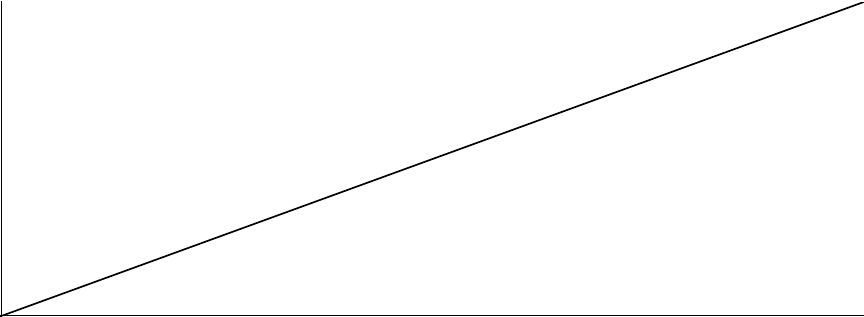


1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成23年 4月 1日 ～ 平成28年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 三の倉市民の里の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 三の倉市民の里の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 人と自然とのふれあいの中で、青少年の健全育成を図るとともに、広く市民の生涯学習を推進するために必要な事業の運営に関すること。

4. 採点表		評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等		得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%以上 5点	年次報告書P36.37(利用率・利用人数) ※平均値比●% =(H25度実績)÷(過去2年間実績平均値)) 本館A:38.0%(平均値比104% =38.0%÷36.7%) 本館B:37.6%(平均値比115% =37.6%÷32.7%) 本館C:39.9%(平均値比115% =39.9%÷34.8%) 本館D:35.4%(平均値比109% =35.4%÷32.4%) ログハウスA:39.9%(平均値比101% =39.9%÷39.7%) ログハウスB:46.0%(平均値比101% =46.0%÷45.5%) ログハウスC:42.6%(平均値比103% =42.6%÷41.2%)	5点				
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比(105%)=利用率(39%)÷37%(上記(2)適用)							
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)		15	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	年次報告書P41～47(文化事業一覧) ①天文台等を利用した事業 ・月例月星探検会 4回 118人 ・ベルセウス座流星群観察会 350人 ・サタデースターナイト 269人 ・泊まって天文体験(宿泊者対応) 324人 ・出張星空観察会(4か所) 380人 ②椎茸栽培施設を利用した事業 ・しいたけ収穫体験 6回 188人		仕様書以上 13点	・年間を通じて天文台を利用したさまざまな事業を開催している。また、機材をもって出張事業も開催しており、毎回大変好評である。 ・椎茸施設を利用し、自然体験講座を開催している。	13点			
						年次報告書P41～47(文化事業一覧) ・フリークライミング体験 1,000人 ・地球子家(てらこや)どんぐりくらぶ 全9回 ・くらふとかふえ 4回 ・地球村DIY倶楽部 2回 ・地球村あそびワールド「ミクロ生物を調査せよ」「ラジコンの働く車を操作」「水鉄砲遊び」 ・ふわふわ博&空遊びパーク ・森の女王の秘宝を探せ！ ほか							
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)		15	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	年次報告書P41～47(文化事業一覧) ・フリークライミング体験 1,000人 ・地球子家(てらこや)どんぐりくらぶ 全9回 ・くらふとかふえ 4回 ・地球村DIY倶楽部 2回 ・地球村あそびワールド「ミクロ生物を調査せよ」「ラジコンの働く車を操作」「水鉄砲遊び」 ・ふわふわ博&空遊びパーク ・森の女王の秘宝を探せ！ ほか		期待以上 14点	・年間を通じて、自然を利用したさまざまな講座を開催している。 ・親子向けはもとより、いろいろな世代が参加できるよう、講座内容を工夫している。なかでも女性向けの講座を開催し、着実に実績を上げている。 ・ふらりと立ち寄ってもすぐに参加できる講座を多数用意し、新規利用者を獲得することができた。 ・冬場の講座を充実させ、利用者増加につなげることができた。	14点					
	(1)施設管理業務の実施状況(10点)		①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	年次報告書P38(維持管理業務) 定期清掃、日常清掃を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	10点				
			②保守・点検			年次報告書P38(維持管理業務) ・消防設備点検を実施(年2回) ・空調機器点検を実施(随時)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			③保安・警備			警備会社に委託。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			④小規模修繕			年次報告書P39～40(有償修理の内訳) 有償修理 全36件 総額 1,531,913円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			特になし	適正(普通) 2点	毎日館内、敷地内の確認をしている。					
			①文書管理			市に準拠した方法で管理している。(ファイリングシステム)	適正(普通) 2点	適正に実施されている。					

2	施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	②環境への配慮	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・敷地内の植物の育成状況を確認するとともに、新しい樹木の成長を促進するための自然環境整備活動を推進。 ・LED電球や、電気消費を抑制するための電気設備の見直しなどの省エネルギー活動の推進。 ・グリーン購入物品の使用。 ・伐採した木材の事業活動への再利用。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	11点
			③バリアフリー			・障がい者が宿泊できるログハウスBのデッキ前を車椅子のお客様が移動しやすくする整備活動を実施した。 ・本館内の展示棚などを整理し、お客様にとって動きやすい環境の整備を行った。	期待以上 3点	ハード面でのバリアフリーを進めることにより、利用者の拡大につなげている。	
			④備品管理			・長期にわたって備品を活用できるよう取扱いに注意を払っている。 ・備品に不具合が発生した場合にはすぐに職員で修理などして対応している。 ・管理庫の整理整頓を行い、状況にあわせてすぐに備品が取り出せるようにしている。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑤個人情報保護			多治見市文化振興事業団「個人情報保護方針」に基づき実施している。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	
			⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	特になし 台風や強風による倒木や枝の落下がみられるようになったため、危険な樹木については伐採を行い、野外での事故を未然に防げるように取り組んだ。	事故なし・対応に不備なし 0点		0点
3	当該施設の経営状況 (5点)		①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入49,942,681円÷支出43,008,106円＝116%	105%以上 5点	指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。	5点
4	より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	・【要望】「来てすぐに何かできるものがほしい」 ⇒ふらりと来館されたお客様でも楽しめる「働く車のラジコンを操作しよう」「微生物を調査せよ」等のレクリエーションや簡単にできる工作などメニューの充実を進めた。 ・【要望】「ログハウスBからCの通路を歩きやすくしてほしい」 ⇒アスファルトの通路を設置した。 ・【要望】「様々な用途に利用できる食器があると便利」 ⇒お客様の利用状況を分析し、食器や調理器具を更新した。 ・【要望】「キャンプ場の平日の利用に即したサービスがあるとよい」 ⇒平日の利用向上を視野に通常料金30%割引サービスを導入した。	期待以上 8点	多様な要望に対して迅速かつ適切に対応している。	8点
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	・【指摘】「子供合宿中の生徒が虫玉に接触し、皮膚が被れた」 ⇒再発防止に向けて駆除活動を行うとともに、利用中の注意を呼びかけるよう対策を行いました。 ・【指摘】「キャンプ場進入路の凹凸があると車が走りづらい」 ⇒車の利用だけでなく、度重なる豪雨でも悪路とならないよう、碎石・転圧により路面を整備した。	苦情なし・適正(普通) 4点	苦情に対しても、迅速かつ適切に対処している。	4点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	・会議室や、体験学習棟など利用が低い施設の環境整備し、近年利用が高まっている低年齢層の子どもと保護者が、親子でゆっくり過ごせる利用動向に即した空間づくりを目指します。 ・地球村あそびワールドをさらに広げ、「来てすぐ遊べる場」というのを広げていきます。 ・更なる利用向上につなげるための市内公共施設とのコラボレーション活動を行っています。 ・小泉公民館夏休み子ども工作講座「小枝を使って工作しよう」など他施設での出張活動を積極的に展開します。 ・同好会利用など生涯学習ステージとしての施設利用の向上を目指しています。たじみオープンキャンパスの講座会場としての利用促進を図るため、講師(アドバイザー)に向けた説明やPRを行うほか、市民の生涯学習活動をサポートする制度の導入等を推進していきます。 ・点検項目を細分化したチェック表や分かりやすい整備マニュアルを基に、安全性と快適性を維持するための点検体制の強化を図ります。 ・地球村の活動をサポートしてくれる人材登録制度の構築を図るとともに、市民の自主的な活動を広げていきたいと考えています。 適正に実施されている	期待以上 14点	・平成23年度以降利用者が減少傾向となっていたが、魅力ある企画事業を展開し、利用人数を15%、施設利用件数を10%増加させることができた。 ・本年度利用料金を改定し、市外料金が値上がりしたことで、市外利用が10%減少したが、多治見市民の利用が増えたことで利用料金が増加した。 ・キャンプ場料金を値上げしたが、独自に平日割引サービスを実施し、集客に結びつけた。 ・更なる利用者増加にむけて提案がされている。今後の取り組みにも期待する。	14点	
5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする (遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3		遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている。	0点	
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3		指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
									合計89点

合計	##	【4段階評価】			全体的な評価 ・新規利用者を獲得するため、幅広いニーズに対応した魅力ある事業を展開することができた。 ・キャンプ場の使用料を値上げしたが、平日サービスを実施することにより、昨年の使用実績を確保することができた。 ・平成23年度以降利用者が減少傾向となっていたが、魅力ある企画事業を展開し、利用人数を15%、施設利用件数を10%を増加させることができた。 ・ふらりと訪れても楽しめる講座を多数実施することができた。 ・安全性、機能性の観点から設備等の修繕や整備について積極的に対応している。 ・施設の故障及び備品管理に対し、迅速かつ適正に処理している。 ・利用者の要望、苦情に対し、迅速かつ適正に処理している。 ・全体的な施設の管理運営について、概ね良好に行われている。	極めて良好
		極めて良好	100～85点			
		良好	84～65点			
		努力が必要	64～45点			
		取消し等を検討	44点以下			